

医療健康データ科学を支える 生物統計学教育の フロンティア

現代の医学・健康科学研究ならびに医薬品・医療機器開発において、生物統計学および生物統計家の貢献は必須のものとなっています。日本医療研究開発機構 (AMED) は、2016年度より、生物統計家育成支援事業を開始しており、採択された東京大学と京都大学において、アカデミアの臨床研究支援センターにおける生物統計家を養成するプログラムが進行中です。統計数理研究所医療健康データ科学研究センターでは、国内外における生物統計学の研究・教育と連携することを推進し、産・学・官に開かれた研究ネットワークの構築に取り組んでいます。

- 14:00-14:15 **開会挨拶** 伊藤 陽一 (統計数理研究所 医療健康データ科学研究センターセンター長)
- 14:15-15:00 **特別講演** 「AMED生物統計家育成支援事業：東京大学大学院での取り組み」
松山 裕 (東京大学)
- 15:00-15:45 **特別講演** 「ビックデータ・AI 時代到来！ 生物統計家の立場から」
松井 茂之 (名古屋大学)
- 15:45-16:15 休憩
- 16:15-17:45 **企画講演** 「模擬臨床試験実習を通じた生物統計学の教育
～日科技連 生物統計学専門コースにおける20年の試み」
酒井 弘憲 (エーザイ株式会社)
- 「Clinical Trial Data Sharing システムを活用した大規模臨床試験
エビデンス統合解析：Precision Medicineをめざした新たな試み」
野間 久史 (統計数理研究所)
- 「臨床試験におけるサンプルサイズについて」
土居 正明 (京都大学)
- 17:45-17:55 **閉会挨拶** 野間 久史 (統計数理研究所 医療健康データ科学研究センター 副センター長)

5月31日 2019年 **金**

◎要事前申込み ◎参加費無料

14:00～17:55 【受付開始】13:30
会場：**フクラシア丸の内オアゾ 会議室C**

東京都千代田区丸の内1-6-5 丸の内北口ビルディング
<https://www.fukuracia.jp/marunouchi/access/>
← 会場アクセスはこちら

シンポジウムの詳細及び
事前申込みはこちら ▼



<https://ism-rcmhds-2019-01.peatix.com/>



医療健康データ科学
研究センター

<http://www.ism.ac.jp/rcmhds/>



大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構
統計数理研究所